

令和 8 年度
合否判定の方法及び基準
【看護学部看護学科】

対象入試制度

令和 8 年度 附属高等学校特別推薦入学試験

1. 試験内容

「書類審査」「口頭試問」

約 15 分の口頭試問では、志望動機や高校時代に頑張ったことなどを、志望理由書をもとに確認し、本学部で看護学を学ぶことの目標や意欲、将来像や自己PRを、自分の言葉で説明してもらった。

2. 合否判定の方法と基準

調査書、志望理由書、口頭試問の内容から、総合的に判断した。

本学部のアドミッションポリシーに沿って、次のような人物像に合致しているかどうかという点を中心に評価した。

- ・ 命の尊厳と価値を大切に思い、人に対する思いやりと敬意をもって信頼関係を創ることができるか
- ・ 保健・医療・福祉の分野に関心をもち、看護学についてさらに深く追求する意欲があるか
- ・ 看護学の課程を学ぶために十分な基礎学力と継続的学修姿勢を備えているか
- ・ 謙虚に学ぶ姿勢を有し、探究心と創造性をもって自ら課題を発見し解決していく意欲にあふれているか
- ・ 多様な価値や文化を理解し、保健・医療・福祉を通じて持続可能な社会の発展に貢献する意欲はあるか